

財政状況の公表



平成23年6月1日

秋田県横手市

1 収入及び支出の概況

平成22年度予算の執行状況（普通会計・3月31日現在）

予算額 627億0943万円

歳入

	収 入 済 額	収 入 率
合計	459億0030万円	73.2%
市税	81億0058万円	102.7%
地方消費税交付金	9億4869万円	100.0%
地方交付税	221億1689万円	100.0%
分担金・負担金	3億9788万円	86.2%
使用料・手数料	6億1470万円	104.1%
国庫支出金	55億7114万円	59.1%
県支出金	19億3074万円	44.6%
諸収入	22億8073万円	90.3%
財産収入	2億3571万円	103.7%
繰越金	22億1945万円	108.8%
市債	4億6000万円	4.2%
その他	10億2379万円	94.3%

その他…交付金など

歳出

	支 出 済 額	執 行 率
合計	489億1263万円	78.0%
総務費	43億7,238万円	82.1%
民生費	111億2986万円	77.6%
衛生費	47億3,067万円	91.4%
労働費	3億4,038万円	78.5%
農林水産業費	26億6,559万円	67.8%
商工費	17億6,786万円	94.0%
土木費	66億7,697万円	67.4%
教育費	61億1,027万円	66.3%
公債費	71億0,267万円	99.7%
その他	40億1,598万円	74.5%

その他…議会費、消防費など

普通会計とは、個々の地方公共団体ごとに各会計の範囲が異なることから、自治体間の財政比較ができるようにするため、地方財政統計上で共通して用いられる会計区分で、横手市では一般会計・土地区画整理事業特別会計・障害者支援施設特別会計の3つの会計を合わせたものを普通会計としています。

2. 市税収入および負担状況（3月31日現在）

市税は、市民の皆さんや企業などから納めていただいた税金であり、市の事業を行ううえで欠くことのできない貴重な財源となっています。

なお、入湯税は観光施設や消防施設の整備、観光振興事業などにあてる財源となっています。

税制 \ 区別	収入済額	構成比
市民税	30億6449万円	37.8%
固定資産税	41億4437万円	51.2%
市たばこ税	5億5398万円	6.8%
軽自動車税	2億2980万円	2.9%
入湯税	8499万円	1.0%
その他	2295万円	0.3%
計	81億0058万円	100.0%

市民1人あたり (3/31住基人口 100,253人)

税制 \ 区別	収入済額	構成比
市民税	30,567円	37.8%
固定資産税	41,339円	51.2%
市たばこ税	5,526円	6.8%
軽自動車税	2,292円	2.9%
入湯税	848円	1.0%
その他	229円	0.3%
計	80,801円	100.0%

その他…都市計画税(滞納分)など

3 公営事業の執行状況

企業会計とは、市などが行う公営企業会計のことで、水道、病院、ガス、電気など地方公営企業法の適用を受ける公営企業のうち、横手市では病院事業（横手病院と大森病院）と水道事業が対象となります。

病院事業

＜貸借対照表＞（平成23年3月31日現在）

資産の部		負債・資本の部	
固 定 資 産	86億3,642万円	流 動 負 債	3億2,815万円
流 動 資 産	43億8,030万円	資 本 金	124億1,693万円
	0	剰 余 金	2億7,164万円
	0		0
合 計	130億1,672万円	合 計	130億1,672万円

＜損益計算書＞（平成22年4月1日から23年3月31日）

費 用		収 益	
医 業 費 用	67億9,309万円	医 業 収 益	66億 82万円
医 業 外 費 用	1億3,732万円	医 業 外 収 益	5億3,468万円
当 期 純 利 益	2億 48万円	特 別 利 益	245万円
特 別 損 失	706万円		
合 計	71億3,795万円	合 計	71億3,795万円

水道事業

＜貸借対照表＞（平成23年3月31日現在）

資産の部		負債・資本の部	
固 定 資 産	217億8,357万円	流 動 負 債	2億4,264万円
流 動 資 産	27億3,262万円	資 本 金	163億4,339万円
		剰 余 金	79億3,016万円
合 計	245億1,619万円	合 計	245億1,619万円

＜損益計算書＞（平成22年4月1日から23年3月31日）

費 用		収 益	
営 業 費 用	12億5,272万円	営 業 収 益	16億5,061万円
営 業 外 費 用	3億4,383万円	営 業 外 収 益	6,851万円
特 別 損 失	399万円		
当 期 純 利 益	1億1,858万円		
合 計	17億1,912万円	合 計	17億1,912万円

4 公債及び一時借入金の現在高

家庭での自動車ローンや住宅ローンなどのように、市でも事業に必要な資金が不足した場合には、借り入れをして不足分をまかなうことがあります。

このうち、施設や道路などの建設、災害復旧などにあてられ、年度をこえて返済するものが地方債です。

一会計年度内で、現金の不足分を補うために借り入れるお金が一時借入金です。

地方債現在高（普通会計分：平成23年3月31日現在）

市が行う大規模な建設事業などの資金として借り入れるもので、利子とともに年度をこえて返済しています。

地方債の名称	金額
総務債	43億1295万円
民生債	13億8570万円
農林水産業債	47億3256万円
土木債	120億4467万円
消防債	8億6045万円
教育債	50億9906万円
その他	225億4019万円
合計	509億7558万円

その他…衛生債・労働債・災害復旧債など

市民1人あたり 508,469円 （3/31住基人口 100,253人）

一時借入金現在高

年度内に不足した現金を補うための借入金です。

借入限度額	80億円
借入現在高	63億5043万円

表題の3/31現在高は、6,350,432,553円で、この日限り借入れしました。ちなみに、利率1.225%で213,130円の利息でした。

5 特別会計の執行状況

会 計 別	予 算 額	
	収 入 済 額	収入率
	支 出 済 額	執行率
国民健康保険特別会計	114億7561万円	
	100億6647万円	87.7%
	104億1408万円	90.7%
老人保健特別会計	329万円	
	132万円	39.9%
	102万円	31.1%
介護保険特別会計	90億1144万円	
	75億6495万円	83.9%
	82億5052万円	91.6%
下水道事業特別会計	30億3938万円	
	8億4222万円	27.7%
	26億7649万円	88.1%
特別養護老人ホーム特別会計	10億9787万円	
	5億5705万円	50.7%
	9億8759万円	90.0%
市営温泉施設特別会計	8億0253万円	
	7億9920万円	99.6%
	7億1791万円	89.5%
集落排水事業特別会計	7億3744万円	
	8955万円	12.1%
	5億8090万円	78.8%
浄化槽市町村整備推進事業特	7595万円	
	8250万円	108.6%
	5313万円	69.9%
介護老人保健施設特別会計	5億4576万円	
	3億8105万円	69.8%
	4億8479万円	88.8%
介護サービス事業特別会計	2280万円	
	3091万円	135.6%
	1932万円	84.7%
指定通所介護事業特別会計	7363万円	
	9297万円	126.3%
	6725万円	91.3%
後期高齢者医療特別会計	8億5146万円	
	8億4189万円	98.9%
	8億3879万円	98.5%
財産区特別会計	1922万円	
	2068万円	107.6%
	1291万円	67.1%

特別会計は、特定の歳入歳出を普通会計の歳入歳出と区別して処理するための会計です。